



ロータリー：
変化をもたらす



守口ロータリークラブ 週報 No.24



2017-18 RIテーマ

平和と紛争予防
紛争解決月間

本日のピアノ演奏

1、愛の挨拶 2、なごり雪 3、ニューヨーク

出席・プログラム委員会 石津委員長

本日例会 2018年02月07日(水) (第2746回)	次回例会 2018年02月21日(水) (第2747回)
「イギリスについて」 前川 正敏 会員 担当：国際奉仕委員会	「調整中」 親睦活動委員会

出席報告			
例会日	出席(名)	欠席(名)	出席率
01月24日	22 (内免除者1名)	20	52.38%【会員43名】
01月17日	38 (内免除者2名)	メイクアップ3名 (90.48%)	

前回例会 (2745回) 1/24の主な内容

◎ゲストご紹介
西原武一郎様
(西原房三元会員 ご長男)



◎幹事報告 (幹事 井上智裕)

- 1、1月31日(水)の例会は休会となっています。
- 2、2017~18年度下期会費請求書をメールBOXに配布しておりますので宜しくお願い致します。



◇◇◇会員増強委員会だより◇◇◇
日時：1月24日(水) 13:40~
場所：「事務局」出席：8名
議題： 下半期スケジュールと目標

ニコニコBOX S・A・A



- 石井 会員 先日、今宮戎で、残り福を貰って来ました。
- 大野 会員 今日は大変寒い日、例会にご出席頂き有難うございました。
- 石橋 会員 西原様のご逝去をいたみ心よりお悔やみ申し上げます。
- 三浦俊会員 西原房三様のご逝去、衷心よりお悔やみ申し上げます。

1/24 誕生・ニコニコBOX 768,040円

■ 会 長：大野 智子	■ 例 会 場：ホテル・アゴラ大阪守口 守口市河原町10-5 TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 幹 事：井上 智裕	■ 事 務 所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴラ大阪守口5F 〒570-0038 TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ 広報雑誌・会報委員長：他谷 勝	■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/	■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分~13時30分

◎会長の時間

(会長 大野 智子)

大野会長より



本日はお寒い中をご出席頂きまして有難うございました。今日の会長の時間は老人と渡り鳥のお話をさせていただきます。

ある湖のほとりに一人の老人が住んでおりました。この湖には、毎年冬になると北の方から多くの渡り鳥が飛来して越冬し、春になるとまた北へ帰ってゆくのでした。

ところが、ある年の冬のこと、この地方にも異常な寒波が来襲し、湖全体が厚い氷におおわれたのです。そのため冬を越そうと飛んできた渡り鳥たちは、湖で魚を獲ることができなくなってしまいました。これを見た、老人は渡り鳥のために餌を作って湖に撒いたのです。そしてこの老人の善意のお陰で渡り鳥たちは無事越冬し、やがて春になってまた北の方へ飛び立ってゆきました。

このようなことがあって、それ以来毎年冬になると、老人は渡り鳥の為に餌を作るようになり、渡り鳥たちもまた自ら餌を獲ることなく老人の愛情に甘えるようになって、その数もどんどん増えてゆき、そうした事が何年も続いたある日の事、この老人がふとした病気で死んでしまったのです。この年の冬もまた、厳しい寒波がこの湖を氷で閉ざしてしまいましたが、飛んで来た渡り鳥は老人による餌ももらえず、しかも湖の魚を食べることも出来ず、多くの鳥が餓死したのでした。

その状況を見た人々は、あの老人の行為は果たして正しかったのだろうかと言ったそうです。つまり確かに餌を獲れずに困っている渡り鳥に、救いの手を差し伸べたことは一つの愛情の表れではあるけれど、その結果、渡り鳥たちは自らの力で餌を獲るための努力をしなくなってしまったのではないかということです。

もし、老人が餌を与えていなかったなら、渡り鳥たちは生きて行くためにもっと南の地方の湖を目指して飛んで行ったかも知れません。むしろその方が大きな愛情だったのではないかということなのです。

このような事は、われわれの回りでもいくつもあります。例えば親と子の間がそうです。もし、親が子どもを可愛がるばかりに子どもの欲しがるものを何でも与え、自分で手に入れる努力をしないで育ったとしたら、親がいなくなった時にはおそらく現実の世間の厳しさに耐えられないかもしれません。

「魚の切り身を与えるより、魚の獲り方を教えよ」ということわざがありますが、本当の愛情とは、相手が自らの力で生きて行くためにどうすれば良いかという観点から考えることが大切だと思います。厳しい環境に耐える精神力を身に付けさせると同時に、自分の力でその状況を少しでも改善してゆく努力をさせるこそが真の愛情かも知れません。

「可愛い子には旅をさせよ」という言い伝えはいつの時代にも当てはまるのではないのでしょうか。

「今日は皆様に哀しい、ご報告をせねばなりません。それは1月14日に西原元会員がお亡くなりになりました。本日西原元会員のご子息が、ご挨拶にと来て下さっております。」

西原武一郎様より (故西原房三様ご長男) 挨拶

「皆様今日は、1月14日父はかねてより自宅と病院での療養の甲斐もなく亡くなりました。」

4年前に間質性肺炎と言われましたが、しんどいながらも、市場とRCの例会にも行っておりました。昨年3月に手術をしましてその後、酸素をする様になりました。2カ月前より悪くなりましたが、意識はしっかりしておりました。13日位から容態がわるくなりました。亡くなりました報告が遅くなりましたのは、父の意向により家族葬で欲しいと言うことでしたので、こう言う形を執らせていただきました。

生前は大変お世話になり有難う御座いました。今後とも宜しくお願い致します。」



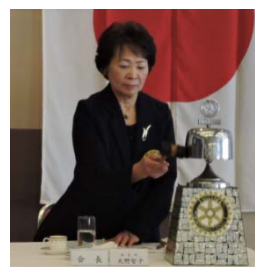
大野会長よりご挨拶

西原元会員の御逝去のお知らせを聞きまして、驚きと悲しみにうちひしがれて居ります。昨年退会され療養に励んでおられ、回復に向かっておられると、ばかり思っておりましたのに突然お亡くなりになり、大変残念でなりません。

西原元会員は守口ロータリーに、満49年もの長きに渡り、在籍していただき、I.M第3組のガバナー補佐としてご指導、頂きまして守口ロータリーにとって貴重な会員様でした。私達はこれから、西原元会員に御教示いただきました、ロータリー精神を守って参ります。西原元会員本当にありがとうございました。

ご家族の皆様、心よりお悔やみ申し上げます。それでは皆様と共に「黙祷」を捧げたいと思っておりますので、どうぞご起立下さい。

「黙祷・・・」



四つのテスト

●言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

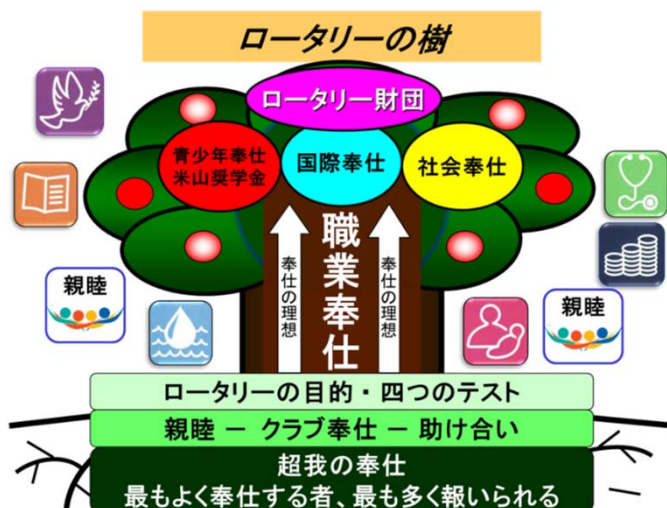
卓 話

職業奉仕委員会
委員長 石橋 高夫



「ロータリーの樹」

定款 第6条 五大奉仕部門



2、奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を、実践していくという目的を持つものである。

会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。

2016年規定審議会において「制定案16-10奉仕の第二部門を改定する件」が採決され、職業奉仕の定義の中で、会員の役割の部分に「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えること」が新たに追加されました。

これによって職業奉仕が社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕と同列に位置づけられたとも見受けられます。

日本の伝統的な職業奉仕論は、高い職業倫理感をもった高潔な人格がロータリアンには求められ、ロータリアンは自らの職業に品位と道徳水準を高め、自らを取り巻く人達の模範となり、道徳的能力の向上に努めるべきだとされている最も大切な中核的価値観であることに変わりはないことを強調しています。



今回写真撮影：前川副委員長でした。楽しい写真を撮っていただきまして、ありがとうございました。

